

# D2630 郡上長良川ロータリークラブ

よいことのために

手を取りあおう

RI会長メッセージ

2025.7~2026.6 会長：佐藤備子 副会長：大村太郎 幹事：清水英志

## 第48期クラブメッセージ

### 「輪と和」 輪を広げよう 和やかに

例会日：毎週水曜日 18：30~（6-9月末 19：00~）  
 例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター 2F  
 TEL：0575-82-3822 FAX：0575-82-5191  
 E-mail：gsrc@abelia.ocn.ne.jp  
 発行：クラブ会報委員会

## 第2226回 令和8年3月11日(水)

### 本日の行事 大和例会：外来卓話 岡野春樹様

2025-26 年度	佐藤備子会長	幹事報告	清水英志幹事
本日のお客様	長良川カンパニー	岡野春樹様	* ガバナー事務所より 台湾国際大会の案内資料 拝受
			* 週報拝受 美濃 RC

\*\*\*\*\*

### 第2225例会報告

#### ■会長挨拶

2025-26 年度 佐藤備子会長

皆さん、こんばんは。本日はオープン例会に、多くの皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございます。郡上長良川ロータリークラブは、まもなく 50 周年を迎えます。現在、記念事業に向けて実行委員会で様々な案を練っているところです。半世紀にわたり、錚々たる先輩方が築いてこられた歴史があります。そのバトンをつなぎ、さらに未来へ広げていくためにも、ぜひご入会いただき、一人でも多くの仲間とともに奉仕の輪を広げていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

さて、今回は東海北陸道グループのトップである喜久生ガバナー補佐にお越しいただき、地区からの伝達事項とともに「ペップトーク」のお話をいただきました。とても印象に残りましたので、自分なりに復習し、さらに調べてみました。今日はそのおさらいを少しさせていただきます。

「言葉には力がある」そのことを改めて皆さんと共有したいと思います。ペップトークとは、短く・わかりやすく・前向きで・行動につながる言葉かけのことです。もともとはアメリカのスポーツ現場で、試合前に監督が選手へ送る激励の言葉として生まれました。オリンピックの舞台でも、きっと多くのペップトークが飛び交っていたことでしょう。私たちは一日に何万回も、無意識に言葉を使っています。自分にも、誰かにも、常に言葉をかけています。例えば、事業を前にして「大変だな」「難しいな」と言えば、気持ちは少し下を向きます。

しかし、「やりがいがある」「挑戦しがいがある」と言えば、同じ状況でも心の向きは変わります。

ペップトークには 4 つのステップがあります。① 事実を受け止める② とらえ方を変える③ 具体的な行動を示す④ 背中を押す例えば、誰かが「正直、不安です」と言ったとき。「頑張ってください」だけではなく、「責任の大きさを感じておられるんですね（受け止め）」「でも、これまで多くの経験を積んでこられました」（とらえ方）

「まずは一つずつ整理していきましょう」（行動）「皆で支えます。大丈夫です」（背中を押す）

これがペップトークです。職場でも家庭でも応用できる言葉かけです。私たちロータリアンは「奉仕の理想」を掲げ、地域や社会のために活動しています。責任も、負担も、時にプレッシャーも生まれます。だからこそ「大変だ」ではなく「やりがいがある」そんな言葉を選びたいと思います。

前向きな言葉で空気は変わります。会員同士の一言で、さらに良くなります。そう信じます。そして実は、一番大切なのは自分へのペップトークで、忙しい日々の中で「もう無理だ」ではなく「よし、まず一步」。会社に、仲間に、家族に、そして自分自身に、前向きな一言をかけてみてください。

本日の書は「青雲万里心（せいうん ばんりの ころろ）」大空を行く雲のように、遠く大きな志を持つ心。花は万作と椿です。万作は春の訪れを告げる縁起の良い木で、今はつぼみですが細長くひも状の花びらになります、まず咲く⇒マンサク、たくさん花をつけるので豊年満作⇒まんさく

## ■オープン例会

オープン例会を開催し、8名の方にお越しいただきました。

・河合翔太様、山下誠弥様、田代昌代様、森藤文男様、野々田紘輝様、田中智也様、北山徳宏様、日置築様、

## ■会員卓話（1年未満会員）

### 有井弥生君

皆さん今晚は、本日は本当に多くの方々にゲストとしてご参加いただきありがとうございます。私は去年の7月に入ったばかりです。以前皆さんと同じ様にオープン例会に参加させていただいた時は、知った方が多くて、すごく安心しましたが、先ほどお話がありました通り、毎週例会とあるよってということをお聞きして、議員になったばかりで、どんな年間のスケジュールか分からなかったものですから、1年間様子を見させていただきました。

入ってすぐの7月に、白鳥踊りフェスがありました。郡上北校の皆さんや白鳥中学校の皆さんのすごい熱い思い、それに本当に答えてらっしゃるロータリーがすごく素晴らしいなと思いました。

マイプロジェクトアワードで岐阜県代表として、郡上北校の生徒さんが選ばれて、今度3人で東京の昭和女子大学に白鳥踊りのアピールに行ってくださいということで、これもロータリークラブの皆さんが、経済的支援だけではなくて、真摯的な部分とか色々な面もサポートしてくださったからかなと思っています。

ちょうど北校の伴奏支援をしてらっしゃる方と先日お話ししたら、その話になりまして、生徒さんも色々悩んでたこともあったらしいんですけど、本当に皆さまのおかげで、すごく自信にもなったし、郷土愛、故郷を思う力もついたらんじゃないか、ということをお大変喜んでました。

会長は毎回お花や書とか、時にはお茶も立ててくださって、すごく共有が深いとすごいと思っています。私が以前勤めていた職場で、「有井さん、お茶はやっくらんのか。お茶は武将の嗜みやぞ」と言われて、武将でもないんですけど歴史好きなものですから、やらなくてはと一瞬思いましたか、多分ここにいらっしゃる皆さん武将の方もいらっしゃったかと思えますけど、そういった教養や、時間を持てるっていうのもすごくありがたいなと思っています。最初に、落ち着く時間と言いますか、そんな時間も会長は提供してくださっていると思います。

このロータリーですけれども、本当に色々な講演会ですとか交流会もありまして、色々な方のお話を聞いたり、色々な方にお会いしたり、学べるのがたくさんあるなという風に感じています。

そして経営者は孤独だなんていうことも聞かれますけれども、ここに来ればそういった仲間との出会いや、共有できる時間になると思います。まだまだ私は入ったばかりで分からないことばかりですけれども、ぜひ今日いらっしゃった皆さんと一緒に学んで、自分を磨いていければいいなと思っています。以上で終わります。

### 北山浩樹君

皆さん今晚は、4月にロータリーに入ってもうすぐ1年になります。先に挨拶された有井さんがほとんど話したので、話す内容はあまりなくなっちゃったんですけど、私こちらに引越してきて8年目になります。

入会して思ったのは、地元の方で僕は知らない方がほとんどでした。この中で近い人、美谷添里恵子さんで、いつもお世話になって今日スピーチも「スピーチがあります。大丈夫ですか？ねいいですか？いいですよ？」というような感じのメールでしたので、断る選択肢は全部なしで、スピーチという話になっていたんですけど、お誘いいただいて入らせていただいて、色々な方と知り合いになれたというのは、すごくここにきて良い事でしたし、会に入ってからすごく良かったなと思うことでした。

うちは父子家庭ですので、つい最近ですが息子の大学が決まりました。去年は会の方にはなかなか来ることできず、年明けからは学校のこともあり、ちょっと足が遠くのような状況でした。美谷添さんから50周年に向けて、頑張ってもらえるよねと言われてましたので、ロータリーの50周年に向けては、できる限り尽力して協力させていきたいと思っております。これからもよろしく願いいたします。

### 山越俊英君

私は去年の3月に入会させていただきました。私は郡上青年会議所、JCなんですけど、卒業させていただき、少しJCよりの話になってしまいましたが、どうぞよろしく願い致します。私、郡上青年会議所のJCを卒業してから郡上長良川ロータリークラブに入会させていただきました。本日はこの1年で感じたことを皆様に向けてお話ししたいと思います。

JCでは、日々はまさに修練、奉仕、友情の全力疾走でした。卒業後は少し休もうかと考えた時期もありました。しかしロータリーに入ってからまず驚いたのは、奉仕の理想を掲げながらも落ち着いた雰囲気の中で深

い情熱を持ち続けている大先輩方の姿でした。JC が自ら汗をかき、道を切り開く場所だとすれば、ロータリーは磨かれた人格と職業倫理を持ち、社会に還元する場所、そんな印象を強く受けました。

よくライオンズクラブと何が違うのかと聞かれますが、正直に言えば、まだ私も説明できるほど理解できていません。ただ、どちらも素晴らしい奉仕団体であることは間違いありません

ここだけの話なのですが、実は入会前はライオンズクラブに入ろうと思っていた時期もありました。理由は活動回数です。ライオンズクラブが月2回、長良川ロータリーは毎週で、同じ奉仕活動であれば、回数が少ない方が良いという考えを持っていました。

しかし現在は、活動回数も月2回から3回に変わり、負担の心配もほとんどありません。入会して1年、まだまだ分からない事も多いですが、ここには暖かくも守り、導いてくださる先輩方がたくさんいらっしゃいます。JCで培った経験を次に生かす場所とすればロータリーは本当に魅力的です。もし迷っているなら、ぜひ私と一緒に新しい奉仕の形を学びましょう。本日はありがとうございました。

#### **養島正人君**

一昨年10月に入りました養島です。よろしくお願ひ致します。今日は喋らなかんぞ、という話は2人方から聞いていましたが、良く考えれば去年喋ったような気もするなと思いつつ、また喋らして頂きます。

私は商売関係の協会の方で、県の方へ行っていました。そういった所へちょこちょこ通ううちに役を頂きまして、その役の中で総務委員会とか技術委員会など色々な委員会が、3~4つありました。その委員会の中の、例えば総務へ入れば総務的な話を習う。総務の話を知っていると、商売敵ばかり並んでいる協会ですから営業の話はないです。営業の話をしようとするとコンプライアンスとかがあって、出来なくなる。技術的な話をしてたりすると、技術の話は結構深いところまでいくもんですから、今度は勉強しなくちゃならない。そういったような協会でした。そういったことをやった中で覚えたことは、人付き合いをどうやってやっていくか。やはり話す言葉を真に受けたら行けないと、真に受けると、あーしまったと言う事をしゃべる訳です。これは商売の人なら多分思うことだと思います。ただロータリークラブはそういった事はございません。

どのような事をしゃべっても、基本、同じような商売の方はあまりいませんので、そういった部分はあまり完備しなくても良い、グループの中で喋る場合に気を付けてることは品を保つこと。

そういう事を思いますが、結構お酒が好きで飲みすぎてたまに失敗しますけども、そういう所を今からも気を付けたいと思っております。今日はどうもよろしくお願ひ致します。

#### **会員増強委員長 美谷添里恵子君**

時間がありますので、少し話したいと思ひます。いま人手不足、働き手等がなくて倒産という事があり、少子高齢化、人口減少という事はずいぶん前から言われており、分かっていたつもりでした。

私が痛切に感じるのは、広報を見ると亡くなった人が40人、50人、生まれた子が3人とか4人という事がずっと続いているので、このまま行けばやっぱり2050年問題どころか、2030年でも人口が減ってしまうんじゃないかなと思っております。

私の業界の人達に聞いても、人がいない、人を募集しても来てくれない、人不足だと言うんですね。

例えば市や県、国とかの行政に対して言うと、行政も同じことを言われます。

「うちもないんです。市もないんです。県ももう今、60歳で辞める人は大勢いるのに、新しく入ってくる人は全くいないんです」と言うような話で、このまま言ったら一体日本はどうなるんだろうと私は最近考えるようになりました。

少子化対策を色々やってますけど、なかなかそれに対して追いつかないので、少ない人数でどうやってこの今の私たちの生活を維持できるかどうか分かりませんが、ある程度住みやすい社会にしていけるか真剣に考えなければいけない時代なんだなって言うことをこの頃本当に思っています。

ロータリーはそういうことに関しても敏感に感じておりますので、そのようなことにも何とか配慮して、手伝って行けたらいいなと思っております。

会長も言いましたように50周年の記念事業を実行する為に、富山県の八尾高校、南砺平高校、福井農林高校へお邪魔して、50周年の時に伝統芸能をやって頂くようお願いをしに4、5人をお願いに伺っております。南砺平高校へ行った時、精製型が真剣な顔をして「生徒がいないんです。このまま存続できるかどうか分からないんです。」というようなことを話されて、私たちの50周年は来年の11月をお願いしてきたのですが、存続できるかどうか分からないような話を聞いて、どこの学校も、郡上の小中学校も、減っているところか、複式になってしまうんじゃないかというようなことを心配している所ばかりなんです。

私たちは今一体何をしたらいいのか？人口減少になっても、何とか私たちが生きて行かなくてははい

けないので、そういうことを今真剣に考えなくてはいけないと思っています。

明日、私は業界の方で、どうやったら選ばれる企業になるか？就職をする人に選んでもらえるか？そういう会社にしなければ、会社が生き残れないというようなことを、明日は講演会へ行ってこようと思っています。私が最近特に思っていることです。

今期は佐藤さんが会長でした。来期、私は会長をやらせていただくことになっております。2回目の会長なんですが、1回目の会長の時は40周年の時に会長やらせていただいて、今度49期で9年ぶりにやることになりました。佐藤さんのようにお茶もできませんし、字も書けませんし、花もなく殺風景な期になりますが、自分のやれるように、やりたいと思っています。

是非、若者の皆さん参加してください。うちのクラブに入ってください。お待ちしております。オープン例会の卓話を終わらせていただきます。どうもありがとうございました

## ■ニコBOX

ニコBOX委員会 有井弥生君

佐藤備子君 本日は多く参加いただきありがとうございます。

大村太郎君 オープン例会の参加の皆様、寒い中ありがとうございます。

寺田澄男君 同文 気楽に参加してってください。

和田良一君 同文 ロータリーをゆっくり楽しんでください。いつでも入会は歓迎します。

島崎秀樹君 皆さんお久しぶりです、オープン例会に参加された方々、ロータリーとはこういう所だと感じてください。

美谷添里恵子君 今日はオープン例会です。8人お客様をお迎えしました、楽しんで下さい。

和田智博君 花粉の時期になり辛いです。

山越俊英君 本日は久しぶりにJCの皆様と出会えて嬉しく思います。是非入会お願い致します。

有井弥生君 今日は多くの皆さんにお越しいただきありがとうございました。楽しい時間をお過ごし下さい。

山口里美君 オープン例会参加ありがとうございます。楽しんでってください。

杉山賢君 同文 是非メンバーとして、お待ちしております。

同文 小島正則君、野島征夫君、石徹白秀也君、井俣愛美君、清水英志君、遠藤正史君、養島正人君、北山浩樹君

## ■行事予定

3月14日 PELS

3月18日 休会

3月25日 PELS報告

## ■出席報告

出席委員会 養島正人君

回数	会員数	出席者	休会者	補正	出席率
2224回	30名	15名	1名	3名	62.09%
2225回	30名	21名			76.67%